

平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年11月14日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社エス・サイエンス
 コード番号 5721 URL <http://www.s-science.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役社長
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 品田 守敏
 (氏名) 甲佐 邦彦

TEL 03-3573-3721

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	580	△32.1	△166	—	△132	—	85	—
26年3月期第2四半期	856	△14.2	△9	—	98	—	678	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	0.84	—
26年3月期第2四半期	6.74	—

※平成25年10月1日付で当社普通株式10株を1株とする株式併合を行いました。平成26年3月期の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%			円 銭	
27年3月期第2四半期	3,807		3,049	80.0			30.31	
26年3月期	3,899		2,891	74.1			28.74	

(参考)自己資本 27年3月期第2四半期 3,049百万円 26年3月期 2,891百万円

※平成25年10月1日付で当社普通株式10株を1株とする株式併合を行いました。平成26年3月期の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、1株当たり純資産を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	—	—	0.00	0.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,700	16.9	30	—	70	—	251	—	2.49

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期2Q	102,069,868 株	26年3月期	102,069,868 株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	1,475,358 株	26年3月期	1,474,522 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期2Q	100,594,640 株	26年3月期2Q	100,595,493 株

※ 平成25年10月1日付で当社普通株式10株を1株とする株式併合を行いました。平成26年3月期の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、期中平均株式数(四半期累計)を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	7
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、消費税率の引き上げに伴う駆け込み需要の反動による消費の落ち込みが長期化していましたが、米国の景気回復傾向もあり堅調に推移しました。一方で、急激な円安による悪影響を懸念する声もあり、先行き不透明な状況となっております。

このような状況の下、当第2四半期累計期間における当社の業績は、売上高5億80百万円(前年同四半期比32.1%減)、営業損失1億66百万円(前年同四半期営業損失9百万円)となり、有価証券評価益18百万円等を営業外収益に計上しましたが、経常損失1億32百万円(前年同四半期経常利益98百万円)となりました。

また、平成26年8月28日付の「特別利益の計上、平成27年3月期第2四半期および通期業績予想の修正に関するお知らせ」でお知らせしました過年度消費税還付金2億21百万円、及び耐震工事補助金7百万円を特別利益に計上したことにより、四半期純利益は85百万円(前年同期純利益6億78百万円)となりました。

セグメント業績は次のとおりであります。

(ニッケル事業)

LME価格の上昇及び円安による販売価格の値上がりにより、売上高は3億9百万円(前年同四半期3億1百万円 2.6%増)となりました。

(不動産事業)

売上高は、賃貸料収入のみの14百万円(前年同四半期1億86百万円 92.2%減)となりました。

(教育事業)

生徒数の減少により、売上高は2億56百万円(前年同四半期3億68百万円 30.2%減)となりました。

(環境事業)

売上の計上はありませんでした。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期末の資産につきましては、流動資産は前事業年度末に比べ1億29百万円減少し、23億92百万円となりました。これは主に現金及び預金の減少によるものであります。

固定資産は前事業年度末に比べ37百万円増加し、14億15百万円となりました。これは主に投資有価証券の時価評価等によるものであります。

(負債)

当第2四半期末の負債につきましては、流動負債は前事業年度末に比べ1億44百万円減少し、3億9百万円となりました。これは主に未払法人税等の減少によるものであります。

固定負債は、前事業年度末に比べ1億5百万円減少し、4億49百万円となりました。これは主に長期借入金を1年内返済予定の長期借入金に振り替えたことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期末の純資産につきましては、前事業年度末に比べ1億57百万円増加し、30億49百万円となりました。これは四半期純利益及びその他有価証券評価差額金を計上したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等品(以下、「資金」という)の四半期末残高は、前事業年度末に比べ1億46百万円減少し、7億35百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における営業活動により使用した資金は、50百万円(前年同四半期47百万円の減少)となりました。

その主な内訳は、たな卸資産の増加63百万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における投資活動により獲得した資金は6百万円(前年同四半期9億80百万円の増加)となりました。

その主な内訳は、投資有価証券の払戻しによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における財務活動により使用した資金は、1億2百万円(前年同四半期52百万円の減少)となりました。

その主な内訳は、長期借入金の返済によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の業績予想につきましては、平成26年8月28日に公表いたしました数値から変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	897,599	750,970
受取手形	31,074	60,839
売掛金	116,421	95,910
営業未収入金	10,693	11,142
有価証券	123,650	142,045
販売用不動産	900,853	1,038,019
商品	115,476	101,578
製品	64,659	5,291
仕掛品	324	-
前払費用	49,941	12,399
未収入金	102,899	54,977
預け金	115,981	115,857
未収消費税等	-	4,421
その他	2,255	2,380
貸倒引当金	△10,352	△3,677
流動資産合計	2,521,478	2,392,156
固定資産		
有形固定資産		
建物	455,455	455,455
減価償却累計額	△184,456	△190,085
建物(純額)	270,999	265,369
構築物	1,187	1,187
減価償却累計額	△1,187	△1,187
構築物(純額)	-	-
機械及び装置	8,941	8,941
減価償却累計額	△8,941	△8,941
機械及び装置(純額)	-	-
車両運搬具	14,062	14,062
減価償却累計額	△14,062	△14,062
車両運搬具(純額)	-	-
工具、器具及び備品	133,830	134,025
減価償却累計額	△133,829	△134,025
工具、器具及び備品(純額)	0	-
リース資産	9,847	9,847
減価償却累計額	△9,847	△9,847
リース資産(純額)	-	-
有形固定資産合計	271,000	265,369

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成26年9月30日)
投資その他の資産		
投資有価証券	949,100	1,002,083
関係会社株式	20,000	20,000
出資金	1,400	1,400
敷金及び保証金	103,279	95,874
長期貸付金	2,400	2,400
会員権	22,314	22,314
長期前払費用	4,184	3,864
長期未収入金	24,276	23,775
破産更生債権等	32,319	32,319
その他	17,752	15,758
貸倒引当金	△69,737	△69,513
投資その他の資産合計	1,107,289	1,150,277
固定資産合計	1,378,289	1,415,647
資産合計	3,899,768	3,807,803

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	20,273	12,559
1年内返済予定の長期借入金	100,000	100,000
リース債務	1,622	2,251
未払金	30,452	18,499
未払費用	26,048	14,557
未払法人税等	88,904	21,013
未払消費税等	6,279	-
前受金	9,349	773
前受収益	1,581	1,739
預り金	127,474	128,758
賞与引当金	1,481	1,832
瑕疵担保損失引当金	40,000	7,111
流動負債合計	453,468	309,097
固定負債		
長期借入金	446,000	346,000
リース債務	13,841	10,623
退職給付引当金	6,385	7,129
役員退職慰労引当金	46,308	43,129
受入敷金保証金	12,363	12,363
繰延税金負債	174	238
資産除去債務	29,367	29,610
固定負債合計	554,440	449,094
負債合計	1,007,908	758,191
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000,000	5,000,000
資本剰余金		
その他資本剰余金	1,560,321	1,560,321
資本剰余金合計	1,560,321	1,560,321
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	△3,990,188	△3,905,145
利益剰余金合計	△3,990,188	△3,905,145
自己株式	△331,780	△331,785
株主資本合計	2,238,352	2,323,390
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	653,507	726,221
評価・換算差額等合計	653,507	726,221
純資産合計	2,891,859	3,049,611
負債純資産合計	3,899,768	3,807,803

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	856,331	580,639
売上原価	626,529	514,117
売上総利益	229,802	66,522
販売費及び一般管理費	238,937	232,865
営業損失(△)	△9,135	△166,343
営業外収益		
受取利息及び配当金	2,737	2,479
受取賃貸料	5,918	5,926
有価証券売却益	87,985	-
有価証券評価益	10,595	18,395
貸倒引当金戻入額	-	6,376
その他	762	1,134
営業外収益合計	107,998	34,312
営業外費用		
売上割引	57	148
貸倒引当金繰入額	311	-
その他	71	95
営業外費用合計	439	244
経常利益又は経常損失(△)	98,423	△132,275
特別利益		
固定資産売却益	771,650	-
過年度消費税等還付額	-	221,919
補助金収入	-	7,876
特別利益合計	771,650	229,795
特別損失		
事業撤退損	2,447	4,839
移転費用	8,779	-
たな卸資産廃棄損	4,262	-
固定資産除却損	1,957	-
減損損失	61,987	3,095
瑕疵担保損失引当金繰入額	36,400	-
特別損失合計	115,835	7,934
税引前四半期純利益	754,238	89,585
法人税、住民税及び事業税	76,204	4,542
法人税等合計	76,204	4,542
四半期純利益	678,034	85,043

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	754,238	89,585
減価償却費	13,538	6,145
過年度消費税等還付額	-	△221,919
減損損失	61,987	3,095
有形固定資産除却損	1,957	-
事業撤退損	2,072	4,839
有価証券売却益	△87,985	-
有価証券評価益	△10,595	△18,395
有形及び無形固定資産売却益	△771,650	-
受取利息及び受取配当金	△2,737	△2,479
賞与引当金の増減額(△は減少)	△214	351
瑕疵担保損失引当金繰入額	36,400	-
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△4,905	744
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	2,075	△3,179
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△187	△6,899
売上債権の増減額(△は増加)	125,978	△9,702
仕入債務の増減額(△は減少)	△58,901	△7,713
たな卸資産の増減額(△は増加)	△66,590	△63,623
前払費用の増減額(△は増加)	5,674	37,542
未収入金の増減額(△は増加)	32,716	30,769
未払金の増減額(△は減少)	5,192	△13,932
未払費用の増減額(△は減少)	△2,944	△11,490
預り金の増減額(△は減少)	△2,751	1,284
前受金の増減額(△は減少)	△14,910	△8,575
未収又は未払消費税等の増減額(△は減少)	△62,142	△10,701
未払法人税等(外形標準課税)の増減額(△は減少)	2,975	△10,803
その他	2,000	1,842
小計	△39,708	△213,216
利息及び配当金の受取額	2,533	2,096
過年度消費税等還付金の受取額	-	221,919
法人税等の支払額	△10,292	△61,629
営業活動によるキャッシュ・フロー	△47,466	△50,829
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の売却による収入	245,046	-
有形及び無形固定資産の売却による収入	782,570	-
有形固定資産の取得による支出	△54,071	△3,290
原状回復による支出	-	△18,215
投資有価証券の払戻による収入	-	19,794
敷金及び保証金の回収による収入	7,882	6,633
その他	△1,231	1,944
投資活動によるキャッシュ・フロー	980,196	6,866
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△50,000	△100,000
リース債務の返済による支出	△2,453	△2,589
その他	△77	△76
財務活動によるキャッシュ・フロー	△52,531	△102,665
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	880,198	△146,628
現金及び現金同等物の期首残高	311,983	882,599

現金及び現金同等物の四半期末残高	1,192,182	735,970
------------------	-----------	---------

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。